

ベップ・アート・マンス 2013

<事業報告書>

2014年4月30日

別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会

目次

■ 要約	p3
第1章 事業概要	
1-1. 開催趣旨	p4
1-2. 運営組織	p5
第2章 プログラム開催記録	
2-1. 個別プログラムの内容	p6
2-2. 来場者	p25
第3章 加盟店	
3-1. 加盟店とは	p29
第4章 収支実績書	
4-1. 収支実績書	p30
第5章 運営面の検証	
5-1. 事務局サポート	p31
5-2. サポートへの評価	p33
5-3. 「ベップ・アート・マンスをつくろう会」の開催	p35
第6章 事業評価と今後の展望	
6-1. 4カ年の推移	p41
6-2. 今後に向けた課題と展望	p41
付録 掲載記事	

■ 要約

第1章 事業概要

別府市では現在様々なNPOや団体が活動し、多様性を受入れた魅力ある地域づくりを進めている。「ベップ・アート・マンス」は別府市内で行われる文化事業を紹介・支援する登録型事業で、文化芸術の鑑賞・体験機会の充実を図るとともに、まちの楽しみ方を提案した。これらの事業を通して、従来の観光地のイメージに加え、市民主体の特徴ある地域活性化を図ることで、文化創造都市「別府市」の実現を目指している。

第2章 プログラム開催記録

企画者74団体(個人)による86プログラムが登録・実施され、来場者は25,147人を数えた。

第3章 加盟店

地域の小売店・小規模飲食店を中心に、本事業に賛同してくださる店舗を「ベップ・アート・マンス2013加盟店」とし、登録料を徴収して事業費とした。また、店舗の情報をパンフレットに掲載するなどして、プログラム来場者がアートとともにまちを楽しめる仕組みにした。

第4章 収支状況

収入2,980,242円、支出2,948,956円で、31,286円の黒字となった。

第5章 運営面の検証

企画立案に関するアドバイス、無料またはディスカウント料金で使用できる会場（提供会場）の紹介、広報業務の一部代行、プログラムチケットの販売窓口代行、問合せ受付・連絡先窓口などの代行、インフォメーションセンターの開設、週チラシの発行などのサポートを行った。

それに加え、「ベップ・アート・マンスをつくろう会」を定期開催し、事務局と企画者が集まって話し合える場づくりを行った。その結果、よりきめ細やかなサポートが可能になり、これまで以上に主体的に「ベップ・アート・マンス」に関わる企画者が生まれた。

第6章 事業評価と今後の展望

事業開始より4カ年が経ち、来場者や企画者など、この取り組みに関わってきた人の輪が年々広がってきていることを実感している。数字として現れている推移だけでなく、別府市内で芸術文化に触れ創造的な時間を過ごすことが、以前と異なり自然あたりまえのこととして市民に期待されているのを感じる。

しかし、過年からの課題である、広報の充実や、別府市における集客交流人口の増加への貢献に関しては、今年度も同様の課題を残している。

その解決のためには、外部アドバイザーの協力による、事業の見直しやブラッシュアップが必要であると同時に、目玉となるプログラム（世界的に著名なアーティストの作品展示やコンサート等）の開催など、県外客の獲得に繋げることも検討すべきだろう。

今年度始めて行った「ベップ・アート・マンスをつくろう会」のような企画者の連携は、企画者自体の主体性を育てるにつながっていることを感じている。

今後は、プログラムの充実だけではなく、「ベップ・アート・マンス」の運営に主体的に関わっていく仕組みの造成が必要だと考える。

それらの取り組みによって、文化創造都市「別府市」の実現を図りたい。

第1章 事業概要

1-1. 開催趣旨

「ベップ・アート・マンス」とは、別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会が主催者となり、11月の1ヶ月間※、別府で開催される様々な文化事業を紹介し、開催を支援する登録型のプラットフォーム事業である。2010年から毎年開催し、今年度で4回目であった。小規模文化団体の育成・支援を目的に広報協力、事務局業務代行、企画立案から実現に向けたサポートを行うことで、市民の主体的な参画を促進し、別府市における芸術文化の振興と活力あふれる地域の実現を目指す取り組みである。

※2012年度は「混浴温泉世界 2012」の開催にあわせて10月6日～12月2日の約2ヶ月間とした。

事業の目的は、下記の4つである。

- 1.別府市における文化芸術の振興
- 2.別府市における文化芸術の鑑賞機会の充実
- 3.様々な芸術表現の発表機会の提供
- 4.別府市における集客交流人口の増加

開催クレジット

名称	ベップ・アート・マンス 2013	
主催	別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会	
日時	2013年(平成25年)11月1日(金)～12月1日(日) (31日間、会期中無休)	
会場	大分県別府市内各所	
協賛	つるみ観光株式会社 ホテル白菊、大分ガス 株式会社、株式会社 大分銀行、大分ターミナルビル 株式会社、大分みらい信用金庫、鬼塚電気工事 株式会社、株式会社 マリーンパレス、九州労働金庫大分県本部、一般社団法人ツーリズムおおいた、社団法人 別府市観光協会、NPO法人 BEPPU PROJECT、ホテルアーサー、別府市中心市街地活性化協議会、別府商工会議所、株式会社 山下工芸、株式会社 レイメイ藤井 大分支店	
助成	大分県民芸術文化祭 地域文化事業	
後援	大分県／別府市／大分県教育委員会／別府市教育委員会／公益社団法人ツーリズムおおいた／別府商工会議所／社団法人別府市観光協会／別府市旅館ホテル組合連合会／別府市中心市街地活性化協議会／大分県芸術文化振興会議／別府駅前商店街振興組合／別府料飲協同組合／大分合同新聞社／朝日新聞社／毎日新聞社／読売新聞西部本社／日本経済新聞社大分支局／西日本新聞社／共同通信社／今日新聞社／NHK大分放送局／OBS大分放送／TOSテレビ大分／OAB大分朝日放送／エフエム大分／CTBメディア／シティ情報おおいた／CONKA	

1-2. 運営組織

実行委員会(2013年10月10日時点)

中山欽吾（実行委員長）	大分県立芸術文化短期大学 学長
菅 健一（副実行委員長）	NPO法人 別府八湯トラスト 代表理事
阿部邦和	大分県企画振興部 観光・地域局 観光・地域振興課 課長
小川 浩	大分県東部振興局 局長
亀井京子	別府市ONSENツーリズム部 部長
堤 俊一郎	ツーリズムおおいた 事務局長
渡邊秀一	別府商工会議所 専務理事
古庄 剛	別府市観光協会 専務理事
尾野文俊	大分経済同友会 常任幹事・地域委員長
林 道弘	別府市商店街連合会 会長
大藏開平	別府溝部学園短期大学 教授兼広報課長
田中修二	大分大学 準教授
於保政昭	大分県立芸術文化短期大学
野々下 一也	九州旅客鉄道株式会社 別府駅長
村岡修治	JTB九州 大分支店長
松尾勝則	大分合同新聞社 事業部長
三浦宏樹	日本政策投資銀行 大分事務所 所長
鶴田 浩一郎	NPO法人 ハットウ・オンパク 代表理事
甲斐賢一	NPO法人 鉄輪湯けむり俱楽部 代表理事
樋口貞幸	NPO法人 アートNPOリンク 事務局長
佐東範一	NPO法人 Japan Contemporary Dance Network 代表
山出淳也（総合プロデューサー）	NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事

監事

堀 精治	別府市旅館ホテル組合連合会 事務局長
篠藤明徳	別府大学 教授

事務局 NPO法人 BEPPU PROJECT (担当: 荒巻久美子、小山冴子、那木萌美、古原彩乃)

第2章 プログラム開催記録

2-1. 個別プログラムの内容

- ・74団体が参加し、86プログラムが別府市内各所で開催された。
- ・44の会場でプログラムが展開された（うち、実行委員会提供会場13ヶ所）。ただし、開催場所を「別府市内各所」と告知したうえで不特定・複数回開催されプログラムについては、「1カ所」とした。
- ・来場者合計は、25,147人であった。

企画者	NPO法人BEPPU PROJECT	
プログラム	KASHIMA#2 vol.1 ミハイロ・ジェヴチク＆イエレナ・クレネタ滞在成果発表展	
会期	10/11(金)～12/1(日)	
会場	コージーコーナー、坊ちゃん、ホテルアーサー	
料金	無料	
来場者数	800	
実施内容	別府で滞在制作された映画作品を、市内3箇所にて展示した。	
企画者	NPO法人BEPPU PROJECT	
プログラム	KASHIMA#2 vol.2 マテー・アンドラス・ヴォグリンキク滞在成果発表展	
会期	10/26(土)～12/1(日)	
会場	旧元町公民館下の温泉	
料金	無料	
来場者数	489	
実施内容	別府にて滞在制作された温泉でのインсталレーションを公開。	
企画者	別府市立図書館	
プログラム	別府・大分を知ろう！	
会期	10/29(火)～12/1(日)	
会場	別府市立図書館ロビー	
料金	無料	
来場者数	9264	
実施内容	地元大分の郷土資料の展示	
企画者	別府市立図書館	
プログラム	花をアレンジしたブックカバーを作ろう！	
会期	11/23(土)	
会場	サザンクロス（第一研修室）	
料金	無料	
来場者数	22	
実施内容	花飾りのついたブックカバーをつくるワークショップを開催。	

企画者	別府市立図書館	
プログラム	おはなしの会「キッズ」 おはなしの会「ベビー」	
会期	11/9(土) 11/28(木)	
会場	別府市立図書館 児童室	
料金	無料	
来場者数	30	
実施内容	子供、赤ちゃんと一緒に楽しめる読み聞かせの会を開催。紙芝居やわらべ歌なども行った。	
企画者	清水麻理	
プログラム	清水麻理 個展	
会期	11/1(金)～11/7(木)	
会場	富士屋ギャラリー一也百	
料金	鑑賞無料 染め体験2000円	
来場者数	100	
実施内容	一点一点手作りした着物や布の小物の展示。会期中染めのワークショップも開催した。	
企画者	ギャラリー花民	
プログラム	いけみかなこの第3回『やっぱり旅はいいね』水彩画展	
会期	10/31(木)～11/11(月)	
会場	ギャラリー花民	
料金	無料	
来場者数	230	
実施内容	40カ国を旅した日々の思い出を描いた水彩画の展覧会。	
企画者	ギャラリー花民	
プログラム	花民 HANA展	
会期	11/14(木)～12/1(日)	
会場	ギャラリー花民	
料金	無料	
来場者数	230	
実施内容	花をテーマにした絵画やネイルアート、HANAカフェなど様々なものの展示。	

企画者	宮本博行	
プログラム	Whisper and blink and...ささやきとまばたきと	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	別府市美術館・館内研修室	
料金	無料	
来場者数	684	
実施内容	美術家・宮本博行による静寂な空間と光を活かしたインスタレーション。	
企画者	炭谷宇紀子	
プログラム	神の世界の物語 空 別府 イタリア 東京 巡礼	
会期	11/1(金)～11/7(木)	
会場	佐藤溪美術館 別館	
料金	無料	
来場者数	500	
実施内容	世界を旅した写真を展示し、観客がそれにコメントを寄せていく、参加型の展覧会を開催した。	
企画者	ベップオンガク	
プログラム	the catcher in the B.A.M. (ベップ・アート・マンスでつかまえて！)	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	JR別府駅北高架商店街	
料金	無料	
来場者数	900	
実施内容	ベップ・アート・マンス (BAM) 2013中に開催された展覧会を会期終了後にリバイバル展示	
企画者	大分ターミナルビル株式会社	
プログラム	高架下Lighting	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	JR別府駅北高架商店街	
料金	無料	
来場者数	900	
実施内容	商店街の中の照明を「秋」をテーマにした作品として制作。ワークショップも開催された。	
企画者	saki	
プログラム	いろんな所に三角形	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	別府市内各所・プログラム開催地各所	
料金	無料	
来場者数	100	
実施内容	三角形でつくられた構造物を、市内の様々な所に随時設置していくプロジェクト	

企画者	倉庫ギャラリー柚月	
プログラム	倉庫ギャラリー柚月、骨董、古布、古民具の展示販売	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	倉庫ギャラリー柚月	
料金	無料	
来場者数	200	
実施内容	築60年の倉庫で開催される古布や古民具の展示会。ワークショップも多数開催された。	
企画者	NPO法人 BEPPU PROJECT	
プログラム	浜脇の長屋	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	浜脇の長屋	
料金	500円	
来場者数	143	
実施内容	混浴温泉世界2012でつくられた作品「浜脇の長屋」を宿泊者以外にも特別公開した。	
企画者	NPO法人 BEPPU PROJECT	
プログラム	ラニ・マエストロ作品展『Higugma(Breath.息)	
会期	11/1(金)～12/22(日)	
会場	platform05	
料金	400円(platform04 マイケル・リン襖絵鑑賞とのセット券500円)	
来場者数	68	
実施内容	混浴温泉世界2009で制作された、フィリピンの作家による作品を期間限定で展示。	
企画者	清島アパート	
プログラム	清島オープンアパート2013	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	清島アパート	
料金	100円（初回にパスポート発行）	
来場者数	500	
実施内容	アーティストの住居兼アトリエである清島アパートを期間中公開！様々なイベントも開催。	
企画者	勝正光	
プログラム	勝正光 drawing room	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	清島アパート5号室	
料金	無料（清島アパート入場料は必要）	
来場者数	500	
実施内容	鉛筆画家・勝正光のアトリエを公開。会期中駅前でデッサンをする一人モンマルトルも開催。	

企画者	池田ひとみ	
プログラム	編みヤドカリの旅	
会期	不定期	
会場	別府市内各所	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	別府市内各所にて不定期に、編み物を行う。作業はUstreamにて中継された。	
企画者	真島竜男	
プログラム	Go Go 油地獄！～別府で「天ぷら」2013～	
会期	11/1（金）、12/1（日）	
会場	清島アパート 10号室	
料金	500円	
来場者数	20	
実施内容	観客が持ち込んだものを「天ぷら」にしていくパフォーマンスを行った。	
企画者	小野愛	
プログラム	小野愛 個展	
会期	11/1(金)~11/10(日)	
会場	清島アパート ギャラリー砂	
料金	無料	
来場者数	500	
実施内容	ファッショントレーラーとアートを行き来する実験写真の展示を行った。	
企画者	hira	
プログラム	Traveling & Drawing	
会期	11/23(祝・土)~12/1(日)	
会場	清島アパート ギャラリー砂	
料金	無料	
来場者数	500	
実施内容	イラストレーターによる、旅をテーマにした作品の展覧会。	
プログラム	川崎泰史 蝋子未央展	
プログラム	川崎泰史 蝆子未央	
会期	11/22(金)~11/27(水)	
会場	platform02	
料金	無料	
来場者数	60	
実施内容	この5月から清島アパートメンバーとなった川崎泰史（立体）、蝆子未央（平面）の二人展。	

企画者	蛭子未央	
プログラム	蛭子未央 展	
会期	11/13(水)～11/21(木)	
会場	清島アパート ギャラリー砂	
料金	無料	
来場者数	500	
実施内容	蛭子未央による展覧会を開催	
企画者	眞島竜男	
プログラム	TWO STORIESスクエア	
会期	11/23(土)、11/30(土)	
会場	清島アパート 10号室	
料金	無料	
来場者数	25	
実施内容	眞島竜男によるパフォーマンス公演を実施。	
企画者	手塚聖香、大山博隆	
プログラム	絵と陶の2人展	
会期	11/1(金)～11/16(土)	
会場	CUE CAFE	
料金	無料	
来場者数	900	
実施内容	大山による音の出る鍋と、手塚による彩り豊かな絵画作品による展覧会。	
企画者	古部麻木	
プログラム	美容室のウィンドウ内におけるフィルコレージュ	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	エッチ美容室ショーウィンドウ	
料金	無料	
来場者数	1500	
実施内容	大通りに面したショーウィンドウ内に、会期中に増殖していくインスタレーションを展示。	
企画者	別府市美術館	
プログラム	別府市美術館常設展	
会期	11/1(金)～12/1(日)	
会場	別府市美術館	
料金	無料	
来場者数	684	
実施内容	別府市美術館の所蔵品展を開催。	

企画者	NARANJA	
プログラム	この絆を、深めたい！ラテンマニス2013 フェスタ・ラティーナ	
会期	11/2(土)	
会場	JR別府駅構内	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	ラテン文化を広めるため、ラテンダンスのパフォーマンスやスペイン語講座を開催。JR別府駅構内で開催し、通りすがる方に広楽しんでいただいた	
企画者	NARANJA	
プログラム	この絆を、深めたい！ラテンマニス2013 サルサ・ラティーナ	
会期	11/16(土)	
会場	platform01	
料金	無料	
来場者数	5	
実施内容	ラテン文化に触れてもらおうと、ラテンダンスのワークショップを開催した。	
企画者	NARANJA	
プログラム	この絆を、深めたい！ラテンマニス2013 カルナバル・ラティーナ	
会期	11/23(土)	
会場	永久別府劇場	
料金	2000円	
来場者数	27	
実施内容	ラテン文化に触れてもらうため、様々なダンスやライブ演奏をとりいれたイベントを開催。	
企画者	わくわく北部旅館街	
プログラム	わくわくプロジェクト実行委員会	
会期	11/1(金)～11/25(月)	
会場	船宿ひかり荘	
料金	無料	
来場者数	60	
実施内容	旅館の宿泊部屋を作家がプロデュースするアートルームや、館内の展示などを行った。 ※12/1(日)までの開催を予定していたが、近隣の火災に巻き込まれ会場が消失したため、早期中止した。	
企画者	平田京子	
プログラム	漫画家原画展	
会期	11/1(金)～7(木)	
会場	platform01	
料金	無料	
来場者数	179	
実施内容	プロ漫画家による漫画原画・イラストの展覧会。会期中ワークショップも開催。	

企画者	別府オダサク倶楽部	
プログラム	暮らしのアート講座「ichiba市場的・・・part 2」	
会期	11/2(土)~11/4(祝・月)	
会場	別府中央市場、やよい商店街など	
料金	各日500円	
来場者数	2	
実施内容	別府市中央市場のフィールドワークを通して、この場所での起業を考えるイベントを開催。	
企画者	株式会社 都留紙器工業所	
プログラム	貼り箱作り体験	
会期	11/2(土)、9(土)	
会場	株式会社 都留紙器工業所	
料金	ワークショップ1000円、見学会無料	
来場者数	12	
実施内容	厚紙にきれいな色紙を貼った紙箱を作るWSや工場の見学会を開催。	
企画者	こんべき出版	
プログラム	ふれてほしくて	
会期	11/2(土)~4(月)	
会場	platform02	
料金	500円	
来場者数	97	
実施内容	車椅子の詩人・豆塚えりの詩と、盲目の衛藤の点字、音によるインсталレーションを展示。	
企画者	間崎麗子	
プログラム	福岡教育大学美術史・美術理論ルーム FACEプロジェクト	
会期	11/2(土)・11/3(日)	
会場	B-Passage中央広場	
料金	無料	
来場者数	137	
実施内容	駅を通る人々によって、絵から絵へしりとりのように繋げていくワークショップ。様々な方が参加し、120枚以上の絵が集まった	
企画者	ポエムアート	
プログラム	みんなの知っている詩を楽しく朗読しよう	
会期	11月の第1、3、4、5土曜日	
会場	別府駅北高架商店街	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	詩と「ねこ写真詩」の展示およびパフォーマンスを実施。	

企画者	NPO法人 BEPPU PROJECT	
プログラム	ベップユケムリ大学アート学部「勝先生のおもしろ絵画教室in永久別府劇場」	
会期	11/2(土)	
会場	永久別府劇場	
料金	初心者コース1000円、本格派コース2000円	
来場者数	10	
実施内容	鉛筆画家・勝正光によるワークショップ。本格的なデッサン教室を開催した。	
企画者	Hui o Mau oli oli o Mapuana (フィ オ マウ オ リオリ オ マプアナ)	
プログラム	Enjoy Hula in 別府 IV	
会期	11/3(日)	
会場	JR別府駅構内	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	別府駅構内にてフラダンスのショーを開催。	
企画者	永藤清人	
プログラム	作る楽しみ教えます	
会期	11/3 (日) ~11/24 (日)	
会場	トキハ別府店3F	
料金	500円	
来場者数	17	
実施内容	カンナで削った木屑で可憐な花を作るワークショップを開催	
企画者	チャクラボルティ有美	
プログラム	別府で身体が動いてゆく	
会期	11/3, 11/17, 12/1	
会場	竹瓦小路、platform01	
料金	無料	
来場者数	7	
実施内容	身体がどう動くのかを探りながら動いていくパフォーマンスを開催。	
企画者	かわくぼみちこ	
プログラム	かわくぼみちこ 書×絵	
会期	11/4(月・祝)~10(日)	
会場	蔵ギャラリーしばた	
料金	無料	
来場者数	70	
実施内容	書と絵の作品の展示。他作家とのコラボ作品も展示了。	

企画者	首藤房子	
プログラム	大分県「野の花」知名度	
会期	11/13~19	
会場	蔵ギャラリーしばた	
料金	無料	
来場者数	60	
実施内容	普段見過ごされている野の草花の写真と解説を展示。	
企画者	大石進次（木綿屋）	
プログラム	木綿屋・風呂敷昔物語	
会期	11/22~28	
会場	蔵ギャラリーしばた	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	大正・昭和使われた風呂敷の展示。	
企画者	仙骨専門腰痛ケア こもんうえるす	
プログラム	親子タッチセラピー講座	
会期	11/4(祝・月) 13:00~14:00	
会場	別府市中央公民館	
料金	親子1組1000円	
来場者数	22	
実施内容	親子を対象に、二人でできるエクササイズやゲームの講座を開催。	
企画者	小野峰靖	
プログラム	小野峰靖 写真展「far」	
会期	11/4(祝・月)~17(日)	
会場	ロッテル	
料金	無料	
来場者数	70	
実施内容	写真家・小野峰靖による展覧会。	
企画者	大分大学被服学研究室学生	
プログラム	フェルトアートを楽しもう! ～自然の色をつかって～	
会期	11/8 (金) ~11(月)	
会場	佐藤溪美術館別館	
料金	無料 (ワークショップ材料費別)	
来場者数	51	
実施内容	染織を学ぶ学生たちによるワークショップと展示。	

企画者	APU Photo Circle	
プログラム	Beppu Photo Exhibition ~切り取った世界~	
会期	11/8(金)～11/10(日)	
会場	platform02	
料金	無料	
来場者数	184	
実施内容	APUの写真サークルによる展覧会を開催。	
企画者	タミー・ウォン	
プログラム	Lovely Days	
会期	11/8(金)～11/10(日)	
会場	platform01	
料金	無料	
来場者数	95	
実施内容	イラストレーターであるタミー・ウォンによる展覧会。	
企画者	梅本美術研究所	
プログラム	梅本美術研究所 子ども絵画教室 作品展vol.2	
会期	11/9(土)～11/17(日)	
会場	トキハ別府店3F	
料金	無料	
来場者数	500	
実施内容	絵画教室に通う子供達の作品を展示。大分銀行別府支店にも同時に展示を開催した。	
企画者	三重野淳、諭	
プログラム	おやこ2人お気に入りおもちゃ展リベンジ	
会期	11/9(土)～11/17(日)	
会場	ReNT ReC.	
料金	無料	
来場者数	270	
実施内容	親子2代にわたるコジラグッズのコレクションをショーウィンドウに展示。	
企画者	スタジオ・ノクード	
プログラム	竹の食卓	
会期	11/9(土)-11/16(土)	
会場	スタジオ・ノクード	
料金	無料 (プレゼンのドリンク500円)	
来場者数	225	
実施内容	別府在住の竹職人コンビによる、食卓にまつわる竹細工の展示販売。	

企画者	ふるさと会	
プログラム	地溝の海に浮かぶ別府	
会期	11/9(土)・11/16(土)	
会場	集合場所：別府楠港	
料金	2000円	
来場者数	予約が定員に満たないため中止	
実施内容	クルーザーで別府湾の上から別府の街を眺め、街の歴史を知るイベントを企画。未実施。	
企画者	日本ビューティー協会 (Fairyグループ)	
プログラム	ボディーアート体験	
会期	11/10(日)、11/30 (土)	
会場	B-Passage中央広場	
料金	柄・大きさで異なる	
来場者数	8	
実施内容	別府ではあまり体験する機会のないボディアートを体験できるブースを設置。	
企画者	(有)明石文昭堂	
プログラム	スクラップブッキング	
会期	11/10(日)	
会場	明石文昭堂1F	
料金	500円	
来場者数	27	
実施内容	スクラップブッキングでオリジナルの写真立てをつくる教室を開催。	
企画者	Shake Your Soul in Oita	
プログラム	ダンシング イン ザ ストリート	
会期	11/10(日)	
会場	トキハ別府店1階大屋根の下	
料金	無料	
来場者数	30	
実施内容	デパート前の広場で、通行する人も一緒に巻き込みながらのヨガレッスンを開催。	
企画者	おか かおり	
プログラム	おかかおり写真展とちょっと不思議なおりがみ	
会期	11/12(火)~17(日)	
会場	佐藤溪美術館 別館	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	おかかおりによる写真展と、自身が考案した折り紙の展示。	

企画者	ギャルリーパリ	
プログラム	ギャルリーパリ 別府サテライト計画	
会期	11/12(火)～17(日)	
会場	platform02	
料金	無料	
来場者数	150	
実施内容	横浜のギャラリー「ギャルリーパリ」の別府出張。世界的なアーティストの作品も展示。	
企画者	NPO法人 BEPPU PROJECT	
プログラム	ルートカルチャーmeets鶴田真由「花音ーカノンー」別府公演	
会期	11/15(金)～17(日)	
会場	永久別府劇場	
料金	3000円	
来場者数	270	
実施内容	鎌倉を拠点に活動するルートカルチャーとBEPPU PROJECTの協働公演。女優鶴田真由が出演。	
企画者	草に月	
プログラム	わたしの暮らしのおすそわけ	
会期	11/15(金)～17(日)	
会場	紙屋公民館	
料金	無料	
来場者数	70	
実施内容	企画者の周りのおじいさん、おばあさんの手仕事を紹介。会期中、劇や弾き語りのライブも開催。	
企画者	日本文理大学 美術部	
プログラム	日本文理大学 美術部 作品展	
会期	11/16(土),17(日)	
会場	B-Passage中央広場	
料金	無料	
来場者数	50	
実施内容	日本文理大学美術部の学生による作品展示。	
企画者	日本文理大学 近藤研アンド足立研	
プログラム	ブンリ派デザイン展	
会期	11/18(月)～11/22(金)	
会場	B-Passage中央広場	
料金	無料	
来場者数	100	
実施内容	建築空間を研究する近藤研と、CGを研究する足立研の合同作品展を開催。	

企画者	畠かふえ	
プログラム	畠かふえからのご案内 「おいものア・ラ・カ・ル・ト」	
会期	11/16(土)	
会場	ぶらさん	
料金	800円	
来場者数	22	
実施内容	内成の棚田でとれたおいもを使ったワークショップを開催。食とアートを体験。	
企画者	神智子	
プログラム	Healing Day 癒しの一日	
会期	11/16(土) ~ 11/17(日)	
会場	長覚寺	
料金	2000円	
来場者数	57	
実施内容	お寺でのヨガのレッスンとお茶の時間、ダンスパフォーマンスなど、びのびと身体と対話する一日	
企画者	福岡インディペンデント映画祭実行委員会	
プログラム	インディペンデント映画祭 in 別府	
会期	11/16(土)	
会場	ブルーバード会館3Fフレックスホール	
料金	Iプログラム500円、フリーパス1000円	
来場者数	128	
実施内容	自主制作のショートフィルムを中心にして映画祭を開催。様々なプログラムを用意した。	
企画者	渡辺美帆子	
プログラム	ゆかげんワークショップ	
会期	11/16(土)、11/17(日)	
会場	platform01	
料金	200円	
来場者数	10	
実施内容	温泉をテーマに、演劇をつくるワークショップを開催。	
企画者	レイジーシンデレラ	
プログラム	ドレスカフェ	
会期	11/17 (日)	
会場	ホテル芙蓉俱楽部	
料金	5000円	
来場者数	27	
実施内容	装う文化を体験。ウェディングドレスを来て、メイクアップし、写真をとることのできる体験会。	

企画者	海の見える丘のアトリエ	
プログラム	日本のこころ展（組みひものアクセサリー）	
会期	11/18(月)～11/24(日)	
会場	海の見える丘のアトリエ	
料金	無料	
来場者数	60	
実施内容	日本の伝統技術である「組みひも」をつかったアクセサリーなどの展示販売。	
企画者	宮川園	
プログラム	EAT LOVE FACTORYのカラフルパレード 「名画の食卓を食す」	
会期	11/18(月)～12/1(日)	
会場	スタジオ・ノクード	
料金	無料 食事会2000円	
来場者数	197	
実施内容	食をテーマにしたEAT LOVE FACTORYの活動記録を展示。会期中食事会も開催。	
企画者	チーム縁側	
プログラム	竹を編み楽しく食べよう天然酵母のパン	
会期	11/18日(月)～25日(月)	
会場	くつろぎの温泉宿 山田別荘	
料金	無料	
来場者数	52	
実施内容	竹職人、天然酵母のパン、木のしごとの3人の展覧会。縁側でのカフェもオープンした。	
企画者	夢展実行委員会	
プログラム	夢展	
会期	11/18(日)～11/24(日)	
会場	platform01	
料金	無料	
来場者数	104	
実施内容	大分大学の学生を中心としたイラストサークルメンバーによるイラスト展。	
企画者	的野慶子	
プログラム	簡単に絵をかいてみよう	
会期	11/18(月)～20(水)	
会場	platform02	
料金	100円	
来場者数	3	
実施内容	切り抜いた型紙をつかって色を重ねていくことで簡単にできる花の絵のワークショップ。	

企画者	河原匪石(美紀)	
プログラム	河原匪石作品展	
会期	11/22(金)～11/28(木)	
会場	佐藤溪美術館 別館	
料金	無料	
来場者数	47	
実施内容	漢字書と仮名まじり書を中心とした書の展覧会。	
企画者	田崎佳子	
プログラム	コケ展	
会期	11/22(金)～11/24(日)	
会場	ここちカフェむすびの	
料金	無料	
来場者数	90	
実施内容	ミクロの世界・コケの展示。コケを使った植木鉢づくりのワークショップも開催。	
企画者	snufkinsmile	
プログラム	"on the table" -いただきますとごちそうさまのあいだ-	
会期	11/23(土)～24(日)	
会場	スタジオ・ノクード	
料金	無料	
来場者数	55	
実施内容	木の小皿や写真、詩の展示。食と器を考えるための実験的な試みも実施した。	
企画者	神戸大学アートマネジメント研究会	
プログラム	アートを感じる！聴く！楽しむ！知る！語る	
会期	11/23(土)～24(日)	
会場	長覚寺 紙屋公民館	
料金	プログラムにより異なる 無料／500円	
来場者数	13	
実施内容	音楽にふれるワークショップや、地元の方と神戸大学生とのトークイベントを開催。	

企画者	NPO法人BEPPU PROJECT	
プログラム	ベップユケムリ大学アート学部ーきらきらスノーホームをつくろう！ー	
会期	11/23(土)	
会場	platform01	
料金	1000円	
来場者数	15	
実施内容	クレイ作家のkanaと共に、ガラス瓶の中に夢の世界をつくる、クレイワークショップを開催。	
企画者	小山和音	
プログラム	呼吸する都市	
会期	11/25(月)~12/1(日)	
会場	別府タワー	
料金	無料	
来場者数	20	
実施内容	別府タワー展望室より、街の灯りを音楽にし、Ustreamにて放送した。	
企画者	momo	
プログラム	momokeicoyonemarukurage	
会期	11/25(月) ~12/1 (日)	
会場	カレーやmomo	
料金	無料	
来場者数	45	
実施内容	毛糸でつくられたアクセサリーと、脱力玩具などの展示。	
企画者	中尾清恵	
プログラム	フェリシモハッピートイズプロジェクト	
会期	11/27 (水) ~11/29 (金)	
会場	platform01	
料金	無料 ワークショップは1700円/2100円	
来場者数	40	
実施内容	ぬいぐるみやあみぐるみの展示と、ワークショップを開催。	

企画者	野田綾香	
プログラム	詩の個展「キセキ」	
会期	11/29(金)～12/1(日)	
会場	platform02	
料金	無料	
来場者数	35	
実施内容	車いすの詩人・野田綾香による展覧会。	
企画者	円藤久実子	
プログラム	BLESS&BLOWコンサート	
会期	11/29(金)	
会場	茶房たかさき	
料金	1000円（ドリンクつき）	
来場者数	26	
実施内容	フルートの円藤久実子とピアノの引田暁子によるコンサートを開催。	
企画者	踊り子マリーのブルースな夜	
プログラム	踊り子マリーのブルースな夜	
会期	11/30(土)	
会場	永久別府劇場	
料金	1500円	
来場者数	57	
実施内容	シンガーソングライター馬場孝幸と、大分のおばちゃんアイドル「すもつくれん」のライブを開催	
企画者	ベップオンガク	
プログラム	秋でもBON DANCE！	
会期	11/30(土)	
会場	JR別府駅東口前広場	
料金	無料	
来場者数	80	
実施内容	駅前にて別府伝統の盆踊りと、2009年に生まれた「別府最適音頭」を踊る盆踊りを開催。	

企画者	鈴木留美子	
プログラム	湯本プライベートミュージアム所蔵品展	
会期	11/30(土)～12/1(日)	
会場	platform01	
料金	無料	
来場者数	20	
実施内容	日用雑貨や廃品でつくったオブジェを、見に来た観客とぶつぶつ交換をする参加型の展覧会。	
企画者	BEPPUで唯一の映画館ヲ想フプロジェクト2	
プログラム	OTOnaART	
会期	12/1(日)	
会場	別府ブルーバード劇場	
料金	1200円	
来場者数	10	
実施内容	築60年を超える昭和レトロな映画館にて映画上映とミニトークイベントを開催。	

2-2. 来場者

来場者数

来場者数は25,147名を数えた

◎ 事業開始以降の来場者数の推移

ベップ・アート・マンス2010 3,930名

ベップ・アート・マンス2011 11,751名

ベップ・アート・マンス2012 53,736名 (※混浴温泉世界2012にあわせて、約2ヶ月間の会期)

アンケート結果

会期中、来場者へアンケートを実施した。回収枚数は346枚。

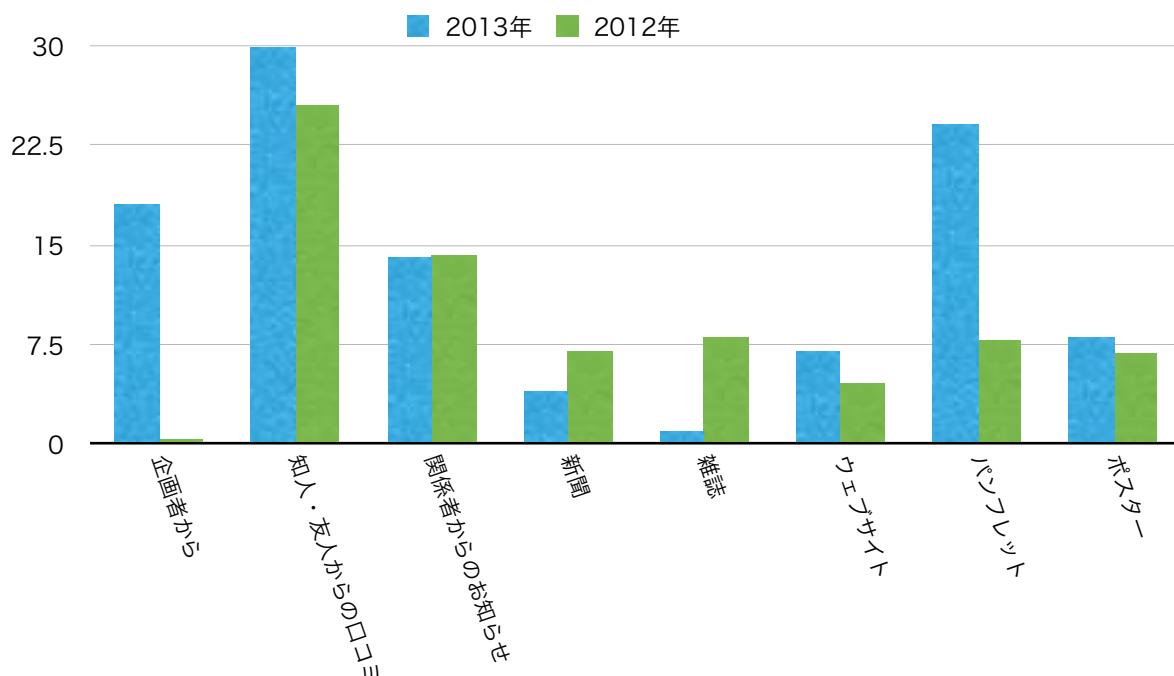
2012年(回収枚数314枚)の同じ質問事項については、今回の回答と併せて掲載する。

質問事項

1. プログラムのことをどこで知ったか
2. ベップ・アート・マンスのことを知っていたか
3. ベップ・アート・マンスにこれまで参加したことがあるか
4. ベップ・アート・マンスのことをどこで知ったか
5. 参加した、参加する予定のプログラムはあるか
6. 「混浴温泉世界」に参加したことがあるか
7. ベップ・アート・マンスへの評価
8. 次回はプログラムの企画者として参加したいと思うか
9. 回答者のパーソナリティ

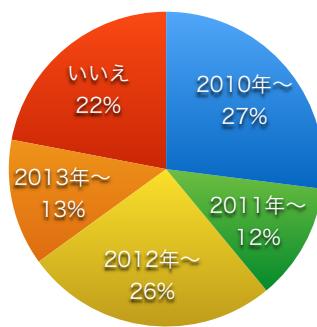
1. このプログラムのことをどこで知ったか

2013年と2012年とでは実行委員会が発行した媒体が異なることもあり、回答の選択肢が完全に一致しないので比較し難い。2012年は新聞、雑誌（『旅手帖beppu』含む）、『混浴温泉世界2012』チラシ等、実行委員会より全国を視野に向けて行った広報の結果であり、2013年はより個人的な情報伝達によるものと思われる。とくに、企画者から直に案内を受けた方や、まちなかに配置されたパンフレットから情報を取得した方が増加した点は、企画者と事務局双方が、以前よりも広報に前向きに取り組んだ成果であると思われる。



2. ベップ・アート・マンスのことを知っていたか

「いいえ」と回答した人は、そのプログラムが「ベップ・アート・マンス登録プログラム」ということを認識せずに来場した人であろう。



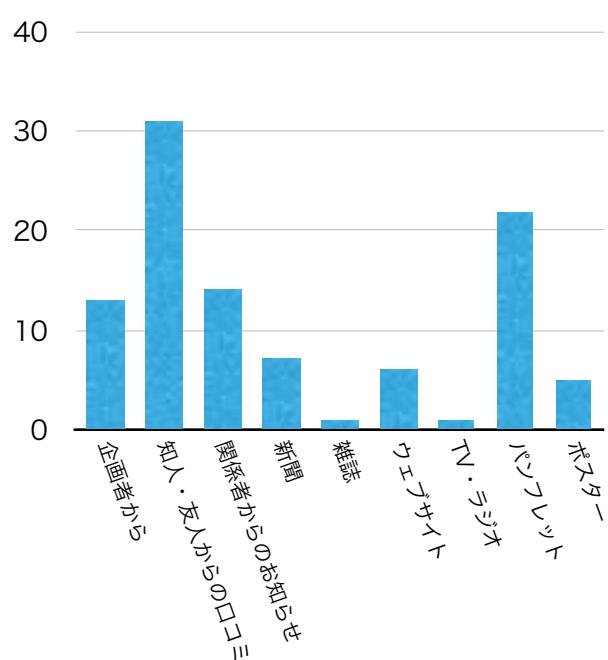
3. 以前も参加したことがあるか

ある 44 % (36%)
ない 56 % (64%)

※()内は2012年

4. ベップ・アート・マンスのことをどこで知ったか

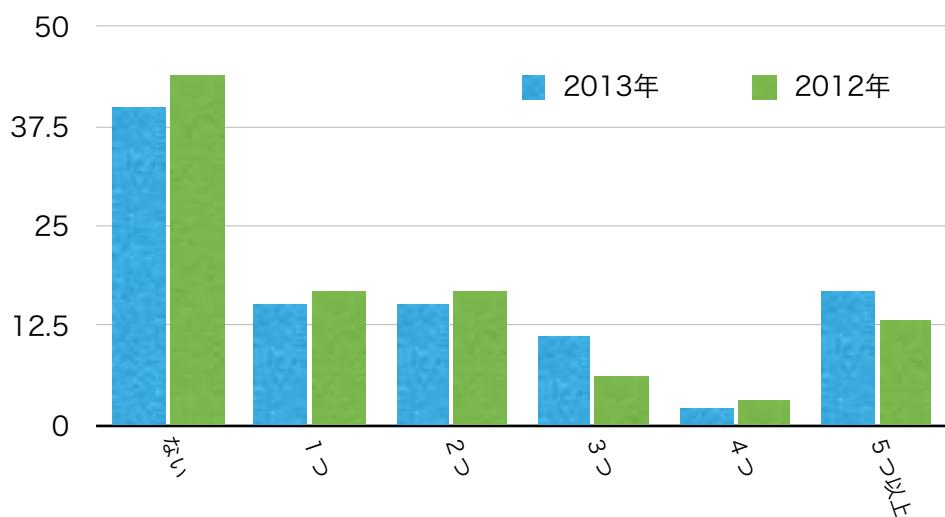
2013年度新設の質問。個別のプログラムではなく事業全体について、人づての情報で認知したり、町なかに設置されたパンフレットを通して認識することが多い様子である。



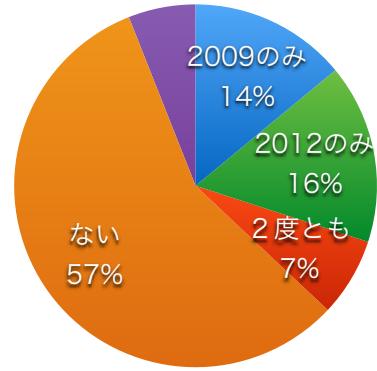
5. 今回参加したプログラムの他に、すでに参加したプログラムまたは参加しようと思っているプログラムはあるか

2012年に比べ、複数のプログラムに参加する人が増えている。

企画者に対し事務局から、来場者に対して、他のプログラムへの参加も促してほしい旨を、度々伝えた成果が出たものと思われる。



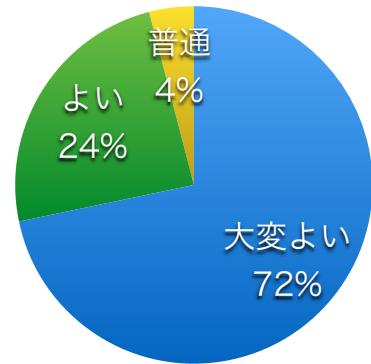
6. 「混浴温泉世界」に参加したことがあるか
ベップ・アート・マンス2013来場者のうち4割近くの方が
過去の「混浴温泉世界」に来場していた。



7. ベップ・アート・マンスへの評価

別府市内で開催されるさまざまな文化のイベントを集めて一堂に紹介・支援する事業として、ベップ・アート・マンスは非常によい評価を受けている。

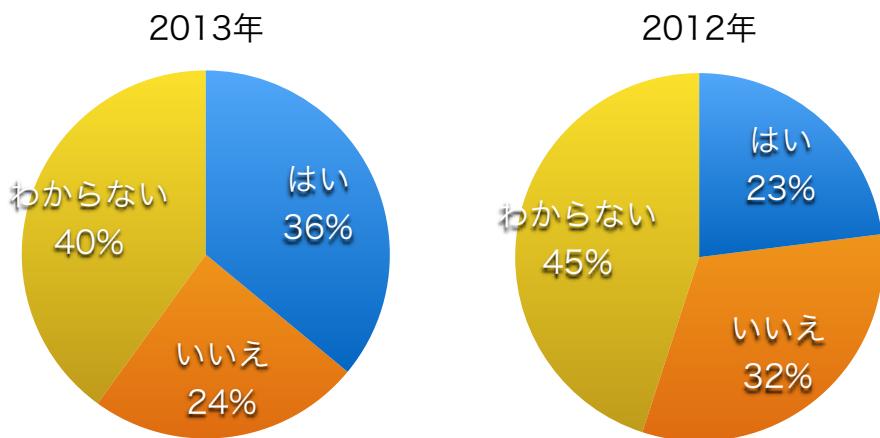
- ・こんな取組み、なかなかできない。しかも行政や地元の協力がある
- ・外部から来た人間として、こういうイベントが地元の方との交流のきっかけとなり有り難い
- ・自分たちが主体になることが、プログラムの魅力に繋がっているよう思う
- ・都会にはない、おもしろい芸術を体験できてすばらしい
- ・いろんなイベントが同じ時期にあり、いろいろ見れるので



8. 次回はプログラムの企画者として参加したいと思うか

2012年に比べ、企画者として参画したいと感じる方が増えた。

来場者のなかに、自ら企画したプログラムの実現可能性を感じたり、別府の受容性の高さを実感した人が多かったためと推測される。



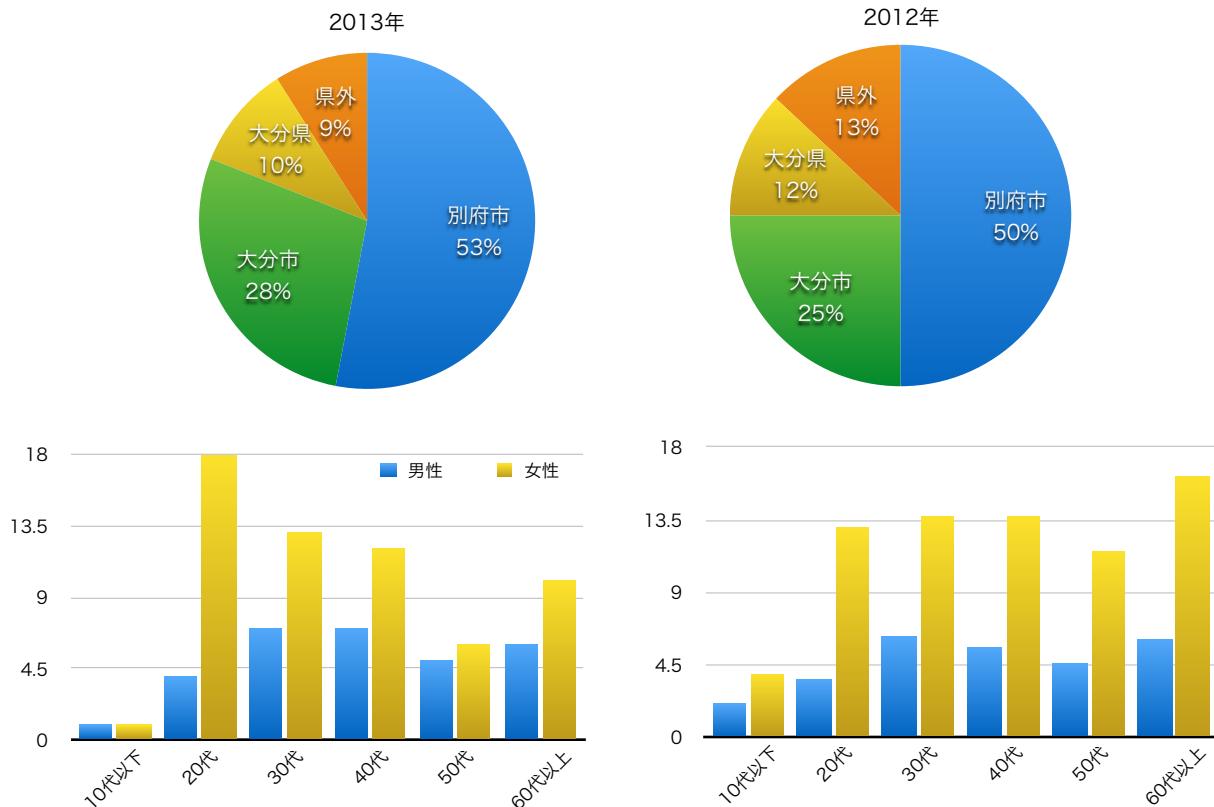
- ・企画している人たちがキラキラしているから私も混ざってみたい
- ・いろんな方の活動をみていると自分の創造意欲がわく
- ・美術館やギャラリーでなく、町と混ざった作品展をしたい
- ・何かこれまでに（77才）感じた事を・・・
- ・自分で作れないけど、何かお手伝いをしたい
- ・来年も、鑑賞者がわでいたい

9. 回答者のパーソナリティ

2012年は「混浴温泉世界」が開催されていたため、別府市・大分市からの来場者の率が相対的に下がっていた。

2013年に目立つのは、20代女性をはじめ全体的に若年層の来場者が増えたことである。企画者に別府市・大分市の学生が複数あったため、来場者にも同様の傾向が出たものと思われる。

なお、別府市への滞在日数については2012年・2013年ともに日帰りが約85%で、近隣地域からの来場者の割合が多いことがうかがえる。



【個別のプログラムに対する感想の抜粋】

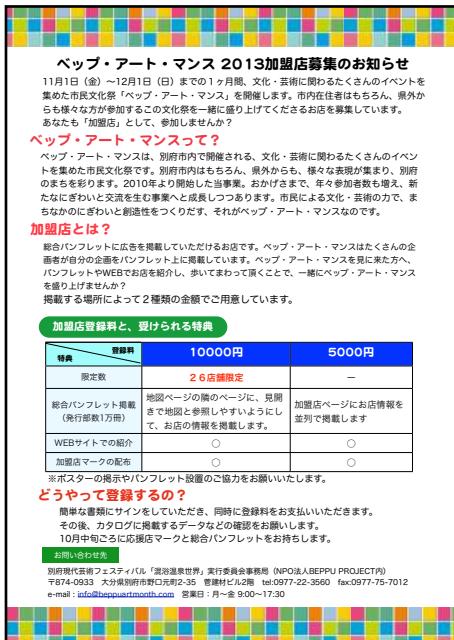
- ・元気をもらえたので明日からまた頑張ります。
- ・いい時間がすごせました。別府でこんなみたんはじめて!!
- ・他のプログラムにも行ってみたいと思いました。
- ・1日で3つの体験ができ貴重でした。体を動かすことを通して色々な方々とコミュニケーションをとれた
- ・おじいちゃんの手仕事、本当に感動しました
- ・食を考えることが（個人的に）最近多かったので、見て食べて楽しむのは楽しい経験でした
- ・楽しいおいしいうれしい、みんな楽しんでいるし、企画者も楽しんでやっているのが感じられてうれしい
- ・かたくない感じがよいです。アートを見る瞬間がふえそうです
- ・子どもが自分でできる内容なので、とても楽しんで制作することができました
- ・良かった点は、作家さんや地元の人とお話しできて、その作品や別府のまち 자체をより深く楽しめたこと。悪かった点は、パンフレットやWEBでの場所・open時間・定休日・内容の説明が不十分なこと
- ・生の音がとてもすぎて雰囲気がとてもステキでした
- ・Facebookでバラ（ワークショップで作れる作品）の写真が上がっていて、つくりたいと思って参加しました
- ・温泉をテーマにした演劇ワークショップは面白かった
- ・駅で偶然通りがかり参加しました。おもしろい
- ・とてもよい劇場だと思いました（永久別府劇場）
- ・ヨガは初めての体験でした。とても新鮮だったし清々しい気持ち。友達もさそればよかったと思いました
- ・名前を知らない花がたくさんあって、目の保養になりました。知っている花も一つ一つを拡大して見たことがなく、新しい発見でした
- ・異時限空間にひたれたり、竹瓦温泉に入るきっかけになってよかったです
- ・街の活性化になりますし、若手育成の為にも、来年・再来年と続けて、別府の一大事業となって欲しい

第3章 加盟店

3-1. 加盟店とは

ベップ・アート・マンス加盟店

プログラム実施会場に近い小売店・小規模飲食店を中心に、本事業に賛同してくださる店舗を「ベップ・アート・マンス2013加盟店」とし、登録料を徴収して事業費とした。「加盟店登録料」を徴収した。加盟店には、パンフレットとウェブサイトに店舗の情報を掲載するサービスを提供したほか、店頭に掲示できる加盟店サインを配布した。徴収額は店舗情報の掲載面積に応じて2種類を設定し、合計285,000円(10,000円×16店舗、5,000円×23店舗)を事業資金とすることことができた。



△加盟店募集のお知らせを作成し、別府市内の店舗に訪問し説明を行なった。



△加盟店には店先にミニポスターを掲示していただいた。



△パンフレットに店舗の情報を掲載し、アートとまちとと一緒に楽しめるようにした。



△ウェブサイトでも加盟店の情報を取得できるようにした。

第4章 収支実績表

4-1. 収支実績表

(単位:円)

【収入】			決算	前回予算	差額
実行委員会	別府市	負担金	1,000,000	1,000,000	0
大分県		負担金	0	0	0
		合計	1,000,000	1,000,000	0
各種助成金	大分県民芸術文化祭 実行委員会	第15回大分県民芸術文化祭 地域文化行事 負担金	300,000	300,000	0
		合計	300,000	300,000	0
協賛金	地場企業	ホテル白菊(10万円)、大分瓦斯、大分銀行、大分ターミナルビル、鬼塚電気工事、大分マリーンパレス、大分みらい信金、九州ろうきん、ツーリズム大分、別府市観光協会、BEPPU PROJECT(以上5万円)、別府商工会議所、別府市中心市街地活性化協議会、ホテルアーサー、山下工芸、レイメイ藤井(以上3万円)	750,000	800,000	-50,000
		合計	750,000	800,000	-50,000
他収入	BP販売	2013年度はBPを実施しなかった	0	0	0
	BP利用手数料	2013年度はBPを実施しなかった	0	0	0
	「BAM加盟店」登録料	10000円×18店舗、5,000円×21店舗	285,000	285,000	0
	事業収入	3,500円×82企画(全86企画のうち4企画は別府市企画のため徴収せず)	287,000	287,000	0
	提供会場使用料	6会場16プログラム15企画者の使用料※預かり金	316,000	0	316,000
	雑収入	寄付、視察受入れ等	0	0	0
	繰越金	H23年度(31,846円)、H24年度(10,396円)	42,242	42,242	0
		合計	930,242	614,242	316,000
		合計	2,980,242	2,714,242	266,000

【支出】			決算	前回予算	差額
事業費	保険料	2013年度から保険料は企画者負担とした	0	0	0
	会場賃借料	提供会場のうち6ヶ所に対し、使用料を補助※預かり金+実行委員会補助=会場賃借料	680,000	246,000	434,000
		合計	680,000	246,000	434,000
事務局運営費	事務局人件費	350千円(2013年4月～1年間)×2名	700,000	600,000	100,000
	運営アルバイト	事務局運営サポート(インフォ受付含む 10/27-12/1) 4,000円/日×のべ38.5人	154,175	235,000	-80,825
	ボランティア費	実行委員会事業の運営ボランティア	10,000	10,000	0
	インフォメーションセンター	JR別府駅内 インフォメーションセンター設営および装飾費	64,032	150,000	-85,968
	消耗品費	文具、インク、トナー、用紙、アンケート印刷など	286,716	284,000	2,716
	会議費	実行委員会(5月/10月/1月)会場、駐車場、飲料等	45,716	80,000	-34,284
	通信・運搬費	インフォメーションセンター ブリペイド携帯電話(36日間)、書簡送付	4,040	19,000	-14,960
		合計	1,264,679	1,378,000	-113,321
広報費	パンフレット印刷費	タブロイド版、20頁、カラー、10,000冊	362,250	362,000	250
	広報物印刷費	募集チラシ10,500円、ポスター22,940円 ※週チラシ(5週)は事務局プリンターで印刷のため事務局運営費(消耗品費)に反映されている。	33,440	38,000	-4,560
	デザイン費	パンフレットデザイン(事務局で行った)	0	0	0
	看板制作費	別府駅前通りバナー設置/撤去 64枚、新品補充	105,000	64,000	41,000
	BAM参加店サイン費	加盟店用店頭サイン(39店舗)	19,950	40,000	-20,050
	撮影費	記録写真(事務局で行った)	0	31,000	-31,000
	報告書印刷費	事務局プリンターで作成のため事務局運営費(消耗品費)に反映されている	0	87,000	-87,000
	Web製作費	外注(県内業者)	300,000	300,000	0
	イベント・広告費	つくろう会の開催にかかる会場、飲料等	4,045	9,000	-4,955
	記者発表開催費	交流会用飲料等	3,025	0	3,025
	郵送費	80円×1,000通ほか	109,852	80,000	29,852
	修繕費等	サーバー移設、ドメイン契約	60,340	59,000	1,340
	資料購入費	事業掲載雑誌購入費等	0	20,000	-20,000
		合計	997,902	1,090,000	-92,098
BP	BP精算	2013年度はBPを実施しなかった	0	0	0
	BP委託販売手数料	2013年度はBPを実施しなかった	0	0	0
		合計	0	0	0
雑費	雑費	銀行振込手数料、印紙代 等	6,375	0	6,375
		合計	6,375	0	6,375
		合計	2,948,956	2,714,000	234,956
		収支	31,286	0	31,286

第5章 運営面の検証

5-1 事務局サポート

ベップ・アート・マンス2013に登録を希望したプログラム企画者に対し、事務局より以下のサポートを行った。

企画立案・運営に関するアドバイス

登録希望者に対して、企画構築の時点からアドバイスが必要な場合は、その実現性を多方面から検討しサポートした。また、プログラム開催直前まで各プログラムのプラッシュアップにつとめた。

提供会場

16会場が、実行委員会が公式に企画者に紹介する会場として用意された。企画者が無料で借用することができる会場のほか、通常よりも低価格で使用できる民間の会場も用意した(賃借料金自体を値引きしていただく物件と、料金の一部を事務局が負担する物件がある)。ただし、実際に借用されたのは13会場であった。

広報業務の一部代行

- ・パンフレット、ポスターを作成し、別府市内や近郊を中心全国に配布
- ・特設ウェブサイトで個別のプログラムの情報提供と予約受付
- ・SNS、県内イベント、ラジオ番組等でのPR
- ・記者発表



プログラムチケットの販売

インフォメーションセンターにて、有料プログラムのチケット販売を手数料無しで行った。2プログラムの前売りチケットの委託を受け、1プログラムは106枚 (@3,000円)、もう1プログラムは0枚 (@1,500円) を販売した。

問合せ受付・連絡先窓口などの事務局業務

企画者が希望する場合、プログラムの予約受付や問合せ対応を事務局が代行した。予約は「電話」「FAX」「WEBサイト」「インフォメーションセンター」にて受け付けた。

インフォメーションセンター

JR別府駅構内に有人のインフォメーションセンターを設け、事業のPRや問合せ対応をした。

週チラシの発行

パンフレットとは別に、1週間分の予定を掲載したチラシ（A3両面モノクロ）を作り、市内を中心に配布した。プログラム開催直前だからこそ明らかになってくる、パンフレットやウェブサイトでは網羅しきれなかった各企画の魅力を、手書きで編集。英語版も作成して外国人観光客の誘致にもつとめた。



その他 交流事業等

大ヒアリング大会		
期日	8月9日(金)～12日(月)	
場所	platform02	
内容	企画者からプログラム内容をヒアリングし、企画実現にむけてのアドバイスや企画者どうしの引き合せを行った。4日間で30組の企画者と面談した。	
盆踊り		
期日	4月24日(水)	
場所	別府市 SPAビーチ	
内容	平成25年度別府夏の宵まつり「納涼音頭大会」に踊り手として参加。事務局員、企画者、ボランティアの有志でPRした。	
記者発表		
期日	10月12日(土)	
場所	永久別府劇場	
内容	企画者有志と総合プロデューサーとが登壇し、事業全体の説明や各プログラムのPRを行った。終了後、企画者交流会を持ち、会期にむけての意気高揚をはかった。	
からあげドリームバトル2013in別府		
期日	10月26日(土)	
場所	別府市 楠銀天街	
内容	別府市に拠点をおくNPOが主催する食のイベントにブースを設置し、広報活動をした。	
報告会		
期日	12月18日(水)	
場所	platform01	
内容	12月1日を以て終了したベップ・アート・マンス2013について、企画者またはボランティアとして参画した感想や、次年度にむけての構想を話し合った。	

アンケート結果

プログラム終了後、企画者へアンケートを実施した。回収枚数は66枚。

質問事項

1. これまでにプログラム登録したことがあるか
2. ベップ・アート・マンスへの評価
3. ベップ・アート・マンスに登録して良かったか
4. またベップ・アート・マンスに登録したいか
5. 事務局の対応への評価
6. 広報業務／問合せ対応の代行への評価
7. 提供会場についての評価
8. BPについて
9. 他の企画者のプログラムに参加したか
10. 「ベップ・アート・マンスをつくろう会」に参加したか

1. これまでにプログラム登録したことがあるか

はじめて登録した企画者が4割以上だった。事業の存在が徐々に知れ渡り、見る側から作る側へシフトする層が厚くなっている。

ある	55 %
ない	45 %

2. ベップ・アート・マンスへの評価

殆どの企画者が、ベップ・アート・マンスという取り組みに賛同している。「良くない」は0だった。

大変良い	83 %
良い	12 %
普通	5 %

3. ベップ・アート・マンスへ登録して良かったか

殆どの企画者が、プログラム登録してメリットがあったと感じている。「良くなかった」は0だった。

大変良かった	71 %
良かった	27 %
普通	2 %

4. またベップ・アート・マンスへ登録したいか

「いいえ」を選択した理由は、「会場が中心市街地と離れており会期中の盛り上がりを実感できないゆえに、あえてベップ・アート・マンス期間中に展覧会をする意義を感じない」というものだった。中心市街地以外の区域のプログラムの広報により力を入れたり、遠隔地での展示は期間をしづらなどの工夫が必要だ。

はい	98 %
いいえ	2 %

5. 事務局の対応に対する評価

「良くなかった」を選択した理由は、事務連絡の遅滞や、中心市街地から離れた区域への広報対応だった。より理解しやすい説明資料の準備や、広報拠点の増設が課題である。

大変良かった	61%
良かった	25%
普通	10%
良くなかった	3%

6. 広報業務／問合せ対応の代行への評価

効果が無いと答えた企画者のなかには、「パンフレットを見て来たという実感がない」といった声が目立った。配布箇所や編集を工夫するとともに、企画者自身が広報やチケット販売に取り組むことが、より自立したプログラムへの成長と繋がることを伝えなければならないだろう。

— 広報業務の一部代行による効果があったか — 問合せ対応やチケット販売窓口代行に効果があったか

はい	88%
いいえ	12%

はい	74%
いいえ	26%

7. 提供会場についての評価

提供会場を使った、使わなかったにからわず、会場選びには苦心するため、このような取り組みは意義があると評している。

【回答の抜粋】

- ・学生団体の立場からして、低予算で運営できるのは大変ありがたい
- ・参加することのできる団体の幅も広がると思う
- ・使用していないが、有り難いと思います
- ・「自分もやってみよう」と思え、敷居が低くなると思う
- ・遠くからの参加者にとってはとてもありがたく、また今後知り合いにも登録を勧め易いです
- ・表現の場がなく困っている方もいるので、有意義なことだと思います
- ・人気のある開場に集中した結果、日程がタイトになり過ぎている感があります。多少、涙をのんで削ってでも（審査等をする）、そのような会場での開催期間を延ばしてみては
- ・さらに提供会場の数が増え、選択肢が増えれば企画する側から考えても、アイディアが膨らみ、意欲がわくと思う
- ・初めて参加するがわにとて、プログラムしやすい配慮だった
- ・会場の主の方にとても親切にしてもらえた

8. BPについて

有料のプログラムを実施した企画者に、今年度は前年度使用していたクーポン型金券「BP」を導入しなかった点についてたずねた。新規登録の企画者が4割を超すこともあってか、「知らない」という回答も多かった。

知っている企画者は「お得感があり楽しい」「システムを理解できない」など賛否両論だった。

BPを知らない	20%
BPがあったほうが良かった	4%
BPが無いほうが良かった	18%
どちらともいえない	58%

9. 他の企画者のプログラムに参加したか

無関心だから参加しなかったのではなく、遠方から来てプログラムを実施するなどの事情から自分のプログラム以外に時間を割けない企画者もいたようだ。

はい	67 %
いいえ	33 %

10. 「ベップ・アート・マンスをつくろう会」に参加したか

今年度からの取り組みであるうえ、限られた時間であるにもかかわらず4割超の企画者が参加してくださった。

はい	42 %
いいえ	58 %

5-3. 「ベップ・アート・マンスをつくろう会」の開催

「ベップ・アート・マンスをつくろう会」の概要

本年度はこれまでの実績を踏まえつつ、市民によるより主体的な運営をめざし「ベップ・アート・マンスをつくろう会」を定期的に開催した。プログラム企画者を中心に、ボランティア、地域の方などと集まり、事業についての意見交換、企画者同士の交流を行った。

前年度の3月27日に第一回を開催し、本年度中に第25回まで数えた。事務局が日時・場所を決定し、任意参加行事として企画者によびかける。場所や司会進行は事務局が提供する。

「つくろう会」の効果

事務局と企画者とが対話する頻度が増えたことで、よりきめ細やかなサポートが可能になった。また、前年度までだとほとんど他の企画者について知ることがなくベップ・アート・マンスが閉幕してしまっていたが、今年は開幕の半年以上前から顔見知りになり親しくなる姿が見られた。

＜出来事の実例＞

- ・一人ではプログラムに必要な人脈・人員やアイディアがなかった企画者が、他の企画者の手助けを得て自分のプログラムを遂行するのみならず、相手のプログラムに出演した
- ・情報交換用の掲示板を、考案～管理まで引き受けた
- ・「レンタサイクルがあれば来場者にとって便利だ」という声を聞いた民間の自転車店が、期間限定でレンタサイクル事業を稼働させた

「ベップ・アート・マンスをつくろう会」の今後

企画者たちが、これまで以上に自立したプログラムの実施および主体的な「ベップ・アート・マンス」への関わり方を促進させたい。

将来的には、実行委員会事務局から独立したネットワーク団体になるのが望ましいだろう。地区ごとに部会が構成されて事業運営や広報の拠点の役割を担ったり、人材バンク（例：専門性の高い知識の提供、受付ボランティア）のような働きを持ち、ひいてはベップ・アート・マンス自体を「つくろう会」が運営できれば、市民主体による文化創造都市「別府市」の実現につながり、全国的にも新しい事業モデルになるだろう。

第1回		
期日	3月27日(水)	
場所	platform01	
参加人数	7	写真なし
話題	企画者の自主性がベップ・アート・マンスだけでなく、魅力あるまちを育てる／今後定期的にベップ・アート・マンスをつくろう会を開催する	
第2回		
期日	4月24日(水)	
場所	platform02	
参加人数	2	
話題	今年度プログラムをすることは決まっているが、昨年度とどう変えたらより発展するか／他の企画者に協力したいがどうしたらよいか	
第3回		
期日	5月7日(火)	
場所	BEPPU PROJECT事務所	
参加人数	4	写真なし
話題	広報について、どう改善したら良いか。専門家（ウェブサイトプログラマ）の力を借りたり、クーポン型金券「BP」以外のツールでもまちのお店とコミュニケーションをとることは可能か	
第4回		
期日	5月17日(金)	
場所	platform02	
参加人数	4	写真なし
話題	保険や登録料を企画者負担にするいっぽう、「つくろう会」などでサポートを厚くするというのも、ひとつのやり方である	
第5回		
期日	5月25日(土)	
場所	Slowly Market	
参加人数	30	
話題	これまで実行委員会事業に客として参加していたが、今回は企画者として参加したい／混浴温泉世界にボランティアとして参加していたが、今年度できることがあれば教えてほしい	

第6回		
期日	6月5日(水)	
場所	platform02	
参加人数	7	
話題	それぞれが会場として活用しようと考えている場所のことや、その場所に対する熱意、場所をえらぶポイントとなる情報を交換	
第7回		
期日	6月15日(土)	
場所	Slowly Market	
参加人数	30	
話題	中心市街地以外のところに会場を広げたり、情報を取得できる場所を増やすことが大切だ。そのためたくさんの人を巻き込む工夫がいる	
第8回		
期日	6月25日(火)	
場所	別府市南部地区公民館	
参加人数	7	
話題	プログラムを単発のものとして見るのではなく、相互に連携させたりイベントを行うと、広がりが出る／知識や技術のある人が、困っている人にそれを提供すると良い	
第9回		
期日	7月5日(日)	
場所	platform02	
参加人数	9	写真なし
話題	会場にたどり着くまでの案内（地図、看板）を充実させる方法。パンフレットのつくり型、ボランティアガイド、アートツアー、のぼり旗、…	
第10回		
期日	7月15日(月)	
場所	古市公民館	
参加人数	10	
話題	ユニークな企画を出したものの、現実的に準備に困難な点が多いので、それに対して様々なふうをしている／掲示板を活用して、助け合いを促進したい	

第11回		
期日	7月25日(木)	
場所	platform01	
参加人数	4	
話題	近隣住民にひろく協力してもらうプログラムを行うが、どう広報したらよいか／週末にBAMのPRとして、全市をあげての盆踊り大会に出場するため、その衣装の打合せや練習	
第12回		
期日	8月5日(月)	
場所	platform02	
参加人数	3	
話題	つくろう会で知り合った仲間の活用方法一場所を紹介しあう、知恵を出し合う、物品を貸し合う、広報し合う、…	
第13回		
期日	8月25日(日)	
場所	platform02	
参加人数	4	
話題	初心者から経験者へ、展示方法やワークショップの準備の心構え、必要な備品など、具体的アドバイス	
第14回		
期日	9月5日(木)	
場所	platform01	
参加人数	2	写真なし
話題	2ヶ月前になつて準備がすすまず焦る気持ちがあるが、他の企画者の進行具合はどうか／実行委員会が作成するパンフレットやウェブサイトの仕上がりはどうなつているか	
第15回		
期日	9月15日(土)	
場所	BEPPU PROJECT事務所	
参加人数	5	
話題	開催まであと1ヶ月半、広報はどのように各自で取り組んでいるか。記録映像を残すこと、今後の広報に繋がつたり広がりが出るのではないか	

第16回		
期日	9月25日(火)	
場所	platform01	
参加人数	9	
話題	人手を集める方法／学生たちを参加者として、企画者としてまちに呼び出すにはどうすれば良いのか	
第17回		
期日	10月5日(土)	
場所	Slowly Market	
参加人数	30	
話題	パンフレット配布開始。企画者どうし広報協力を申し出たり、のぼり旗を設置できる場所についてアイディアを出す／プログラム企画から通りすがる人へ直接宣伝した	
第18回		
期日	10月15日(月)	
場所	platform01	
参加人数	2	
話題	プログラムの準備進行状況／パンフレットに掲載されているプログラムのうち、どれに注目しているか。何か連携をとっているものはあるか	
第19回		
期日	10月25日(金)	
場所	platform01	
参加人数	7	
話題	開幕直前、広報に更に力を入れていく決意／終盤にプログラム開催する企画者も、前半に開催する人のプログラムを見に行って勉強しよう	
第20回		
期日	11月5日(火)	
場所	platform02	
参加人数	2	写真なし
話題	インフォメーションセンターをより活用するにはどうしたら良いか。BAMが始まって1週間が経とうとしているが、お客様の反応や、市内の盛り上がりは、どのような状況か	

第21回		
期日	11月15日(金)	
場所	platform01	
参加人数	5	
話題	展覧会になれてない立場としての広報の悩み／前半にプログラムを終了した企画者だからこそ、後半開催する人に貸せる力があるのではないだろうか	
第22回		
期日	11月25日(月)	
場所	platform01	
参加人数	7	写真なし
話題	開催中のプログラムのPR／プログラムを終えての感想／2015年BAMと、混浴温泉世界2015との関係性（主に開催時期）についての意見交換	
第23回		
期日	12月25日(水)	
場所	永久別府劇場	
参加人数	11	
話題	永久別府劇場の活用方法のアイディア出し／本年度大きく変更したウェブサイトについての感想ヒアリング	
第24回		
期日	2014年2月5日(水)	
場所	platform01	
参加人数	2	
話題	11月に向けて様々な「つくろう会」をして盛り上げてはどうか。展示場所を見つけよう会／オープニングパレードを準備しよう会／BAM音頭を作曲しよう会／…	
第25回		
期日	2014年3月5日(水)	
場所	BEPPU PROJECT事務所	
参加人数	2	
話題	次年度の場所をすでに予約している話や、図書館とアーティストの新たなコラボレーションについて	

第6章 事業評価と今後の展望

6-1 4カ年の推移

事業開始から2013年まで

事業開始より4カ年が経ち、来場者や企画者など、この取り組みに関わってきた人の輪が年々広がってきていることを実感している。

	BAM2010	BAM2011	BAM2012	混浴温泉世界 2012	BAM2013
企画団体数	27	57	123	-	74
プログラム数	43	87	148	-	86
来場者数	3,930	11,751	53,736	117,348	25,147
鑑賞券売上	-	-	-	16,425,300(円)	—
BP販売枚数	460冊 = 2,760BP	2,276冊 = 13,656 BP	2,779冊 = 30,569 BP		—
BP使用枚数	3,437BP	6,921BP +加盟店3,492BP	1,632BP	21,491BP +加盟店5,294BP	—
冊子発行数				70,000 (旅手帖)	10,000 (パンフ)
ボランティア			のべ660		のべ240
予算規模		約412万			約300万

6-2 今後に向けた課題と展望

2010年より始まったベップ・アート・マンスだが、数字として現れている推移だけでなく、別府市内で芸術文化に触れ創造的な時間を過ごすことが、以前と異なり自然あたりまえのこととして市民に期待されているのを感じる。

しかし、過年からの課題である、広報の充実や、別府市における集客交流人口の増加への貢献に関しては、今年度も同様の課題を残している。その解決のためには、外部アドバイザーの協力による、事業の見直しやブラッシュアップが必要であると同時に、目玉となるプログラム（世界的に著名なアーティストの作品展示やコンサート等）の開催など、県外客の獲得に繋げることも検討すべきだろう。

今年度始めて行った「ベップ・アート・マンスをつくろう会」のような企画者の連携は、企画者自体の主体性を育てることにつながっていることを感じている。今後は、プログラムの充実だけではなく、「ベップ・アート・マンス」の運営に主体的に関わっていく仕組みの造成が必要だと考える。

それらの取り組みによって、文化創造都市「別府市」の実現を図りたい。

別府市内で文化事業を行う団体の交流や活動発表を目的に開く「市民文化祭「ベップ・アート・マンス2013」(大分合同新聞後援)の参加プログラムが決まった。竹の食卓展や音楽ワーク、ショップなどさまざまな形態のアート企画が盛りだくさん。11月1日から12月1日まで、市内各会場で開く。

進深面白化へ向

来月1日から「ペップ・アート・マンス2013」



4回の今度は、県内や九州各地、関東地方をかうで、ラテン文化を楽しむ大規模なイベントや、注目するアーティストが毎日、30組ほどの作品を一挙に上映する。初めての企画となる「新インディペンデント映画祭」は、新たな映画文化へと繋がるといい、多くの注目が集まっている。

市内42ヵ所で
86プログラム 74団体、初参加も多数

「アーロー君は、アーロー君の父の死を、どう思っておられるのです？」
サムは、アーローの言ふことを、よく聞いていた。
「アーロー君の父の死を、どう思っておられるのです？」
アーローは、サムの質問に、うなづいて答えた。
「アーロー君の父の死を、どう思っておられるのです？」
アーローは、サムの質問に、うなづいて答えた。

真由さんが田舎で一人で
田(日向ひのけた)は、
誰にさせたか? 村
頭やお肉、マンガの本を
のほが、ホリーホート。
サツマイモで作る和菓子な
ど体験講習も随處。



別府・湯布院アートな街巡り「ベップ・アート・マンス2013×街なかアート発見コース」(九州じやらん、2013年11月号)

The image shows a collection of magazine spreads from the Japanese women's magazine 'LALA'. The spreads feature reviews of various dining establishments, each with a small photo, a title, and a brief description. The reviews include:

- CUE CAFE**: A cafe with a billiards theme.
- 北高架橋店**: A cafe located on a bridge.
- アートインテリアのミュージックバー**: A music bar with an art interior.
- SELECT BEPPU**: A cafe in Beppu.
- Two Gather in the Room**: A cafe with a red sofa.
- アーティストが住んでいる見守りアパート、高島アパート**: An artist's residence.
- 2023年オープニング**: A new opening in 2023.

This spread from a Japanese magazine highlights several autumn events in Beppu:

- Top Left:** A large advertisement for the "Beppu Art & Market 2013 NAVI" (秋の芸術にぴったりの注目イベント) featuring a woman in a blue dress.
- Top Right:** An interview with the "Chief Director" (山出尊也) of the event.
- Middle Left:** A painting workshop titled "手ぬぐい染めの体験にもせり!" (Experience dyeing hand towels).
- Middle Center:** A painting workshop titled "ミニア必見の原画展示" (Must-see original artworks).
- Middle Right:** A painting workshop titled "大人も子供も楽しめるワークショップですよ!" (Workshop fun for adults and children).
- Bottom Left:** A painting workshop titled "アート&トロタウン BEPPU" (Art & Troca Town Beppu).
- Bottom Right:** A painting workshop titled "ボディーアート体験" (Body art experience).

The magazine also includes a sidebar for the "Beppu Art & Market 2013 INFO" section.